

カブリダニ類への各種薬剤の影響表

A	天敵に影響が小さい剤。いつでもバンカーシートとの併用が可。
A'	A'は2週連続散布不可。
B	天敵にやや影響がある剤。ミヤコバンカー：バンカシート設置前または設置後2週間以内であれば併用可。 ただし、6、7、8月の高温期は1週間以内とする。スワルバンカー：バンカーシート設置前または設置1週間以内であれば併用可。
C1	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置1週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C2	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置3週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C3	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置6週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C4	天敵に影響がある剤。バンカーシートとの併用は不可。

カブリダニ類への殺菌剤の影響

商品名	薬剤系統	FRACコード	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー/ロング
ICボルドー66D	銅	M1	散布	—	A
Zボルドー	銅	M1	散布	A	A'
アフエットフロアブル	SDHI	7	散布	A	A
アミスター20フロアブル	QoI (Qo阻害)	11	散布	A	A
アリエッティ水和剤	有機りん	P7	散布	A	A
アントラコール顆粒水和剤	ジチオカーバメート	M3	散布	A'	A'
アンビルフロアブル	DMI	3	散布	A	A
硫黄剤	硫黄	UN/M2	粉剤散布	A'	B
硫黄剤	硫黄	UN/M2	燻煙	A'	A'
イオウフロアブル	硫黄	UN/M2	散布	A	A
インダーフロアブル	DMI	3	散布	A	A
エムダイファー水和剤	ジチオカーバメート	M3	散布	C4	C4
園芸ボルドー、イデクリン	銅	UN/M2+M1	散布	A	A
オーサイド水和剤80	フタルイミド	M4	散布	A	A
オラクル顆粒水和剤	QiI (Qi阻害)	21	散布	A'	A
オンリーワンフロアブル	DMI	3	散布	A	A
カスミンボルドー	銅	24+M1	散布	A	A
ガッテン乳剤	チアゾリジン	U13	散布	A	A
カナメフロアブル	SDHI	7	散布	—	A
カリグリーン	その他	NC	散布	A	A
カンタスドライフロアブル	SDHI	7	散布	A	A
キノンドーフロアブル	銅	—	散布	A	A
クロスアウト/プロパティフロアブル	アリルフェニルケトン	50	散布	A	A
ゲッター水和剤	MBC混剤	10+1	散布	C3	C3
ケンジャフロアブル	SDHI	7	散布	A	A
コサイド3000	銅	M1	散布	—	A
サプロール乳剤	DMI	3	散布	B	B
サルバトーレME液剤	DMI	3	散布	A	A
ザンプロDMフロアブル	QoSI/CAA	45/40	散布	A	—
サンヨール	銅	—	散布	B	A
サンリット水和剤	DMI	3	散布	A	A
ジーファイン水和剤	銅	NC+M1	散布	A	A
ジマンダイセン水和剤	ジチオカーバメート	UN/M3	散布	B	C4
スクレアフロアブル	QoI (Qo阻害)	11	散布	A	A
スコア顆粒水和剤	DMI	3	散布	A	—
ストロビーフロアブル	QoI (Qo阻害)	11	散布	A	A
スミレックス水和剤	ジカルボキシイミド	2	散布	A	A
セイビアーフロアブル20	フェニルピロール	12	散布	A	A
ゾーバックエニケード	その他	49	散布	A	A
ダコニール1000	クロロニトリル	M5	散布	A	A'
チルト乳剤25	DMI	3	散布	A	—
デランフロアブル	キノン	M9	散布	A	A
ドーシャスフロアブル	その他	21+M5	散布	A	A
トップジンM水和剤	MBC	1	散布	C3	C3
トリフミン水和剤	DMI	3	散布	A	A
トレノックスフロアブル	ジチオカーバメート	M3	散布	A'	—
ナリアWDG	QoI (Qo阻害)	11+7	散布	A	A
ネクスターフロアブル	SDHI	7	散布	A	A
パスワード顆粒水和剤	その他	17	散布	A	A
パレード20フロアブル	SDHI	7	散布	A	A
ピクシオDF	その他	17	散布	A	—
ピシロックフロアブル	テトラゾリルオキシム系殺菌剤	U17	散布	A	A
ピリカット乳剤	ピリミジンアミン	39	散布	C4	—
ファンタジスタ顆粒水和剤	QoI (Qo阻害)	11	散布	A	A
フェスティバル水和剤	カルボン酸アミド	40	散布	A	A
フジドーLフロアブル	銅	M1	散布	—	A
フリントフロアブル25	QoI (Qo阻害)	11	散布	A	A
フルピカフロアブル	アニリノピリミジン	9	散布	A	A
プロポーズ顆粒水和剤	CAA	40+M5	散布	A	A
フロンサイドSC	その他	29	散布	A	A
ベフドー水和剤	銅	M7+M1	散布	A	A'
ベフラン液剤25	ビスグアニジン	M7	散布	A'	A
バルコート水和剤	ビスグアニジン	M7	散布	A	A
パンコゼブ水和剤	ジチオカーバメート	UN/M3	散布	B	C4
バンレート水和剤	MBC	1	散布	C4*	C3

*みょうがに使用する場合はバンカーシート設置2週間前まで使用可能。以降は使用不可。

カブリダニ類への殺菌剤の影響

2016年5月作成 2024年12月改定

商品名	薬剤系統	FRACコード	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー/ロング
ホライズンドライフロアブル	QoI (Qo阻害)	27+11	散布	A'	A'
ポリオキシシAL水溶剤「科研」	ポリオキシシ	19	散布	B	B
ポリオキシシAL水和剤	ポリオキシシ	19	散布	B	B
マネージ乳剤	DMI	3	散布	A'	—
ミギワ20フロアブル	DHODHI殺菌剤	52	散布	A	A
モレスタン水和剤	キノキサリン	UN/M10	散布	C2	C3
ユニックス顆粒水和剤47	アニリノピリミジン	9	散布	A	A
ライメイフロアブル	QiI (Qi阻害)	21	散布	A	A
ラミック顆粒水和剤	その他	M7+50	散布	A	A
ラリー乳剤	DMI	3	散布	A	A'
ランマンフロアブル	QiI (Qi阻害)	21	散布	A	A
リゾレックス水和剤	芳香族炭化水素	14	散布	B	A'
リドミルゴールドMZ	ジチオカーバメート	UN/M3+4	散布	B	B
ルビゲン水和剤	DMI	3	散布	A'	A
レーバスフロアブル	CAA	40	散布	A	A
ロブラール水和剤	ジカルボキシイミド	2	散布	A	A

カブリダニ類への展着剤の影響

商品名	試験方法	最新総合評価		
		ミヤコバンカー	スワルバンカー/ロング	
アビオンE	展着剤	散布	A	A
アプローチBI	展着剤	散布	A'	A
クミテン	展着剤	散布	A	A
サブマーシ	展着剤	散布	B	B
スカッシュ	展着剤	散布	A	A
ダイコート	展着剤	散布	A	A
ドライバー	展着剤	散布	A	A
ニーズ	展着剤	散布	A	A
ネオエステリン	展着剤	散布	A	A
ハイテンパワー	展着剤	散布	A	A
ブレイクスルー	展着剤	散布	A	A
マイリノー	展着剤	散布	A	A
まくぴか	展着剤	散布	A	A(10000倍)
ミックスパワー	展着剤	散布	A	A
ラビデン3S	展着剤	散布	A	A
ワイドコート	展着剤	散布	A	A

カブリダニ類への葉面散布剤の影響

商品名	試験方法	最新総合評価		
		ミヤコバンカー	スワルバンカー/ロング	
アミノ酸酵素液	葉面散布剤	散布	—	A
彩葉コート	葉面散布剤	散布	A'	—
光合成細菌	葉面散布剤	散布	—	A
ダーウィンFC100	葉面散布剤	散布	—	A
トウゲン	葉面散布剤	散布	A	A
トレイン	葉面散布剤	散布	—	A
ハイプログリーン	葉面散布剤	散布	—	A
メリット青	葉面散布剤	散布	A	—
メリット赤	葉面散布剤	散布	A	A
メリット黄	葉面散布剤	散布	A	—

カブリダニ類へのその他薬剤の影響

商品名	試験方法	最新総合評価		
		ミヤコバンカー	スワルバンカー/ロング	
フィガロン	その他	散布	—	A
クレフノン	その他	散布	A	—

本資料はミヤコバンカー、スワルバンカーをより有効に使用するために、主要な化学農薬の影響をW天敵、JA全農と石原産業が実施した独自試験およびBiobest社の知見等を含めてとりまとめたものです。今後必要に応じて改訂されます。

表中の影響の程度はあくまでも目安であり、気象条件(温度、降雨、紫外線量など)で変化します。

化学農薬の併用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病虫害防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

- 使用前にラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は適切に処理してください。

カブリダニ類への各種薬剤の影響表

A	天敵に影響が小さい剤。いつでもバンカーシートとの併用が可。
A'	A'は2週連続散布不可。
B	天敵にやや影響がある剤。ミヤコバンカー：バンカーシート設置前または設置後2週間以内であれば併用可。 ただし、6、7、8月の高温期は1週間以内とする。スワルバンカー：バンカーシート設置前または設置1週間以内であれば併用可。
C1	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置1週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C2	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置3週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C3	天敵に影響がある剤。バンカーシート設置6週間前まで使用可能。以降は使用不可。
C4	天敵に影響がある剤。バンカーシートとの併用は不可。

カブリダニ類への殺虫剤の影響

2016年5月作成 2024年12月改定

商品名	薬剤系統	IRACコード	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー/ロング
アーデントフロアブル	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C2
アーデント水和剤	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C2
アカリタッチ乳剤	気門封鎖剤	-	散布	A'	A'
アクセルフロアブル	その他	22B	散布	A	A
アクタラ顆粒水溶剤	ネオニコチノイド系	4A	散布	C2	C1
アクテリック乳剤	有機リン系	1B	散布	C4	C4
アグリメック	マクロライド系	6	散布	C1	C1
アタブロン乳剤	IGR	15	散布	A'	A
アディオフロアブル	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
アディオ乳剤	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
アドマイヤー1粒剤	ネオニコチノイド系	4A	粒剤	A	A
アドマイヤーフロアブル	ネオニコチノイド系	4A	散布	C1	C1
アニキ乳剤	マクロライド系	6	散布	C1	C1
アフーム乳剤	マクロライド系	6	散布	C1	C1
アブロードフロアブル	IGR	16	散布	A	A'
ウララDF	その他	29	散布	A	A
エクシレルSE	ジアミド系	28	散布	A	A
エコピタ液剤	気門封鎖剤	-	散布	A'	B
オマイト水和剤	殺ダニ剤	12C	散布	B	C4
オリオン水和剤40	カーバメート系	1A	散布	C4	A
オルトラン水和剤	有機リン系	1B	散布	C2	C4
オレート液剤	気門封鎖剤	-	散布	A'	B
ガードホープ液剤	有機リン系	1B	灌注	A	B
カウンター乳剤	IGR	15	散布	A	A
カスケード乳剤	IGR	15	散布	A'	A
ガゼット粒剤	カーバメート系	1A	粒剤	A	—
カネマイトフロアブル	殺ダニ剤	20B	散布	A	A
グレーシア乳剤	イソキサゾリン系	30	散布	C4	C4
コテツフロアブル	その他	13	散布	C2	C2
コルト顆粒水和剤	ピリジニアゾメチン誘導体	9B	散布	A	A
コロマイト乳剤	殺ダニ剤	6	散布	C2	C1
サイアノックス水和剤	有機リン系	1B	散布	C4	C4
サイアノックス乳剤	有機リン系	1B	散布	C4	C4
サフオイル乳剤	気門封鎖剤	-	散布	A'	A'
サムコフロアブル10	ジアミド系	28	散布	A	A
サンクリスタル乳剤	気門封鎖剤	-	散布	A'	B
サンマイト水和剤	殺ダニ剤	21A	散布	C4	C4
サンマイトフロアブル	殺ダニ剤	21A	散布	C4	C4
ジェイエース水溶剤	有機リン系	1B	散布	C2	C4
スカウトフロアブル	ピレスロイド系	3A	散布	C4	—
スタークル顆粒水溶剤	ネオニコチノイド系	4A	散布	A	A
スターマイトフロアブル	殺ダニ剤	25A	散布	A	A
スピノエース顆粒水和剤	スピノシン系	5	散布	C1	C2
スピノエースフロアブル	スピノシン系	5	散布	C1	C2
スミチオン乳剤	有機リン系	1B	散布	C4	C4
スミチオン水和剤40	有機リン系	1B	散布	C4	C4
ゼンターリ顆粒水和剤	BT	11A	散布	A	A
ダズバンDF	有機リン系	1B	散布	C1	C4
ダズバン乳剤40	有機リン系	1B	散布	C1	C4
ダイアジノン水和剤34	有機リン系	1B	散布	C1	C4
ダイアジノン乳剤40	有機リン系	1B	散布	C1	C4
ダニエモンフロアブル	殺ダニ剤	23	散布	B	B
ダニオーテフロアブル	殺ダニ剤	33	散布	A	A
ダニカット乳剤20	殺ダニ剤	19	散布	C2	C4
ダニゲッターフロアブル	殺ダニ剤	23	散布	B	B
ダニコングフロアブル	殺ダニ剤	25B	散布	A	A
ダニサラバフロアブル	殺ダニ剤	25A	散布	A	A
ダニトロンフロアブル	殺ダニ剤	21A	散布	B	B
ダニメツフロアブル	殺ダニ剤	10B	散布	C4	C4
ダブルシューター	スピノシン系	5	散布	C1	C1
ダブルフェースフロアブル	殺ダニ剤	25B/21A	散布	A'	C2
ダントツ水溶剤	ネオニコチノイド系	4A	散布	B	B
チェス顆粒水和剤	ピリジニアゾメチン誘導体	9B	散布	A	A
ディアナSC	スピノシン系	5	散布	C2	C2

商品名	薬剤系統	IRACコード	試験方法	最新総合評価	
				ミヤコバンカー	スワルバンカー/ロング
ディアナWDG	スピノシン系	5	散布	C2	C2
テッパン液剤	ジアミド系	28	散布	A	A
テデオ乳剤	殺ダニ剤	12D	散布	A	A
デミリン水和剤	IGR	15	散布	A	A
テルスター水和剤	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
テルスターフロアブル	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
トクチオン乳剤	有機リン系	1B	散布	C4	C4
トランスフォームフロアブル	スルホキシイミン	4C	散布	A	A
トリガード液剤	IGR	17	灌注	A	—
トリガード液剤	IGR	17	散布	B	B
トルネードエースDF	その他	22A	散布	A	A
トレボン乳剤	ピレスロイド系	3A	散布	C4	B
ニッソラン水和剤	殺ダニ剤	10A	散布	A	A
ネマキック粒剤	有機リン系	1B	粒剤	—	A
ネマトリンエース粒剤	有機リン系	1B	粒剤	A	A
粘着くん液剤	気門封鎖剤	-	散布	A'	B
ノーモルト乳剤	IGR	15	散布	A	A
ハーベストオイル	気門封鎖剤	-	散布	B	C1
パイスイドEW	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
バイデール粒剤	カーバメート系	1A	粒剤	A	—
ハクサップ水和剤	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
バダソSG水溶剤	ネライストキシン系	14	散布	C3	C2
ハチハチフロアブル	MET I	21A	散布	C2	C3
ハチハチ乳剤	MET I	21A	散布	C2	C3
バリアード顆粒水和剤	ネオニコチノイド系	4A	散布	A	A
バロックフロアブル	殺ダニ剤	10B	散布	C2	C2
ビタイチ	気門封鎖剤	-	散布	A'	A'
ピラニカEW	MET I	21A	散布	C1	C4
ファインセーブフロアブル	その他	34	散布	A	A
ファルコンフロアブル	IGR	18	散布	A	A
フーモン	気門封鎖剤	-	散布	A'	B
フェニックスフロアブル	ジアミド系	28	散布	A	A
フェニックス顆粒水和剤	ジアミド系	28	散布	A	A
フォース粒剤	ピレスロイド系	3A	粒剤	C4	—
ブリロソ粒剤	ジアミド系	28	粒剤	A	A
プリンスフロアブル	フェニルピラゾール系	2B	散布	C4	C4
プレオフロアブル	その他	UN	散布	A	A
プレバソフロアブル5	ジアミド系	28	散布	A	A
プロフレアSC	メタジアミド系	30	散布	—	C4
バストガード水溶剤	ネオニコチノイド系	4A	散布	A	A'
バネビアOD	ジアミド系	28	散布	A	A
バリマークSC	ジアミド系	28	灌注	A	A
ペンタック水和剤	殺ダニ剤	-	散布	C4	C4
マイトクリーン	殺ダニ剤	21A	散布	C4	—
マイトコーネフロアブル	殺ダニ剤	20D	散布	A	B
マッチ乳剤	IGR	15	散布	A	A
マトリックフロアブル	IGR	18	散布	A	—
マブリック水和剤20	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
マラソン乳剤	有機リン系	1B	散布	B	C4
マイクロデナポン水和剤85	カーバメート系	1A	散布	C4	—
ムシラップ	気門封鎖剤	-	散布	A'	B
メビウスフロアブル	殺ダニ剤	6/10B	散布	—	C4
モスピラン粒剤	ネオニコチノイド系	4A	粒剤	A	—
モスピラン顆粒水溶剤	ネオニコチノイド系	4A	散布	A'	C2
モベントフロアブル	その他	23	散布	C2	C2
モベントフロアブル	その他	23	灌注	C2	—
モーバルフロアブル	ジアミド系	28	散布	A	A
ラービンフロアブル	カーバメート系	1A	散布	C4	B
ラグビーMC粒剤	有機リン系	1B	粒剤	A	A
ラノー乳剤	IGR	7C	散布	A	A
ランネット45DF	カーバメート系	1A	散布	C4	C4
ロディー水和剤	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
ロディー乳剤	ピレスロイド系	3A	散布	C4	C4
ロムダンフロアブル	IGR	18	散布	A	B

本資料はミヤコバンカー、スワルバンカーをより有効に使用するために、主要な化学農薬の影響をW天敵、JA全農と石原産業が実施した独自試験およびBiobest社の知見等を含めてとりまとめたものです。今後必要に応じて改訂されます。
表中の影響の程度はあくまでも目安であり、気象条件(温度、降雨、紫外線量など)で変化します。
化学農薬の併用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

- 使用前にラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は適切に処理してください。